

## ②市町村向けアンケート案

視点	No.	質問項目	選択肢	備考
1. 基本情報	F1	市町村名		
	F2	所在地	郵便番号	
	F3	担当者連絡先	部署名・電話番号・氏名	
	F4	人口はどのくらいですか。	( )万人(H20.3現在)	
	F5	国保被保険者数はどのくらいですか。	( )万人(H20.3現在)	
	F6	高齢化率はどのくらいですか。	( )%(H20.3現在)	
	F7	貴市町村が抱える地域はどのようなものがありますか。(複数可)	1. 過疎 2. 山村 3. 豪雪 4. 特豪 5. 離島 6. 沖縄 7. 奄美 8. 適応外	
	F8	貴市町村にいる医療従事者数	1. 医師(常勤/非常勤) 2. 歯科医師(常勤/非常勤) 3. 薬剤師 4. 保健師 5. 看護師 6. 歯科衛生士 7. 診療放射線技師 8. 栄養士 9. 社会福祉士 10. その他	概算人数を記す
2地域住民の満足度とその理由	Q1	貴市町村の住民からは、医療サービスに対してどのような形で意見などが寄せられていますか。	1. 電話や手紙、メールで意見が寄せられている 2. 市町村で実施したアンケートで、意見が寄せられている 3. 市町村の保健事業等サービスの参加者から寄せられている 4. 特にそのような意見は寄せられていない	
	Q2	貴市町村の住民が、医療サービス提供体制に満足するための、1次診療提供体制に関する課題にはどのようなものがありますか。(複数可)	1. かかりつけ医(1次診療)の体制が不足している 2. 小児科が不足している 3. 産婦人科が不足している 4. 眼科・耳鼻科・皮膚科が不足している 5. 整形外科が不足している 6. 歯科が不足している 7. 上記以外の診療科が不足している 8. 特にない	
	Q3	同様に、2次診療提供体制に関する課題にはどのようなものがありますか。(複数可)	1. 精密検査を受けられる体制が不足している 2. 救急搬送体制が不足している 3. 夜間・休日受診体制が不足している 4. 病院-診療所の連携がうまくいっていない 5. 2次医療機関の絶対数が不足している 6. 上記以外 7. 特にない	
	Q4	在宅医療について、貴市町村が抱える課題にはどのようなものがありますか。(複数可)	1. 対応が可能な医療機関・医師が不足している 2. 医師の専門的な知識が不足している 3. 医師が休んだ際にサポート体制が不足している 4. 訪問看護体制が不足している 5. 上記以外に課題がある 6. 特に課題はない	
3. 地方自治体の取組内容とその課題	Q1-1	貴市町村における医療サービス提供において現在最も重要な課題は何ですか。	1. 医師の不足 2. 専門医(小児科、産婦人科等)の不足 3. 看護師の不足 4. 市町村立医療施設の経営 5. 上記以外で課題がある	
	Q1-2	貴市町村にて医師や看護師確保のために独自に取り組んでいることはありますか。(複数可)	1. 医師や看護師の研修・生涯学習に対する支援 2. 医師や看護師の生活に対する支援 3. 医師や看護師の家族に対する支援 4. 医師や看護師の人材紹介 5. 上記以外に取り組んでいることがある	
	Q2	貴市町村にて医療サービス提供体制の充実のために独自に取り組んでいることはありますか。(複数可)	1. 受診支援のための住民輸送バス・タクシーなどの移動手段支援 2. 遠隔医療(電話・テレビ電話など) 3. 健康・介護相談(電話・メール・テレビ電話など) 4. 住民向けの夜間・休日の診療体制の確保 5. 住民向けの緊急通報システムの確保 6. 住民向けの巡回健診 7. 上記以外に取り組んでいることがある	
	Q3	これらの取組によりどのような成果がありましたか。(複数可)	1. 住民の受診機会が増えた 2. 住民の緊急時の対応ができるようになった 3. 住民の安心感が増した 4. 住民の医療に対する知識が向上した 5. 特に成果はない 6. 上記以外	
	Q4	独自の取組を進めるにあたり、課題となっているのはどのようなことですか。(複数可)	1. 企画スタッフの不足 2. 保健スタッフの不足 3. 財源の不足 4. インフラの不足 5. 特に課題はない 6. 上記以外に課題がある	
	Q5	今後重視していきたいと考える課題はどのようなことですか。(複数可)	1. 生活習慣病予防の充実 2. 介護予防の充実 3. 小児科・産婦人科医療の充実 4. 救急医療の充実 5. 医療機関の医師の充実	

視点	No.	質問項目	選択肢	備考	
4. 遠隔医療技術利用意向	(1)在宅健康相談(遠隔医療・健康・介護相談)	Q1-1	貴市町村では、在宅健康相談(在宅の住民に対し、医師や看護師などが医療機関にいなから健康・医療・介護に関する相談を行うこと)を実施していますか。	1. 実施している 2. 実施していない →Q2へ	★イメージ図
		Q1-2	運営費は何でまかっていますか。(複数可)	1. 貴市町村独自予算 2. 国、自治体の補助 3. 支援医療機関の補助 4. 各医療機関の支払う利用料 5. 住民の支払う利用料 6. 上記以外	
		Q2-1	利用することが住民のメリットに思いますか。	1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらかといえばそう思わない 4. そう思わない →Q2-3へ →Q2-3へ	
		Q2-2	そう思う理由はどのようなことですか。(複数可)	1. 自由な時間に相談にのることができると思われるから 2. 診療所の業務負担が軽減されると思われるから 3. より多くの住民を受け入れられるようになると思われるから 4. 住民の満足度が上がると思われるから 5. 上記以外の理由	
		Q2-3	そう思わない理由はどのようなことですか。(複数可)	1. 設備費用・維持費が高い 2. 相談を受ける側の医師・医療従事者が足りない 3. 操作が面倒である、システムが使いにくい 4. 住民のニーズが低い 5. 上記以外の理由	
	(2)在宅健康管理・検査	Q1-1	在宅健康管理・検査(在宅の住民の生体データをもとに診断、自己治療や健康管理支援を行うこと)を実施していますか。	1. 実施している 2. 実施していない →Q2へ	
		Q1-2	運営費は何でまかっていますか。(複数可)	1. 貴市町村独自予算 2. 国、自治体の補助 3. 支援医療機関の補助 4. 各医療機関の支払う利用料 5. 住民の支払う利用料 6. 上記以外	
		Q2-1	利用することが住民のメリットに思いますか。	1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらかといえばそう思わない 4. そう思わない →Q2-3へ →Q2-3へ	
		Q2-2	そう思う理由はどのようなことですか。(複数可)	1. 自由な時間に相談にのることができると思われるから 2. 診療所の業務負担が軽減されると思われるから 3. より多くの住民を受け入れられるようになると思われるから 4. 住民の満足度が上がると思われるから 5. 上記以外の理由	
		Q2-3	そう思わない理由はどのようなことですか。(複数可)	1. 設備費用・維持費が高い 2. 相談を受ける側の医師・医療従事者が足りない 3. 操作が面倒である、システムが使いにくい 4. 住民のニーズが低い 5. 上記以外の理由	
	(3)遠隔カンファランス	Q1-1	遠隔地の医療機関や保健センター間で、診療内容について、テレビ電話等を使って相談・会議(遠隔カンファランス)を利用していますか。	1. 利用している 2. 利用していない →Q2-1へ	
		Q1-2	運営費は何でまかっていますか。(複数可)	1. 国、自治体の補助 2. 支援医療機関の補助 3. 各医療機関の支払う利用料 4. 住民の支払う利用料 5. 上記以外	
		Q2-1	利用することが住民のメリットに思いますか。	1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらかといえばそう思わない 4. そう思わない →Q2-3へ →Q2-3へ	
		Q2-2	そう思う理由はどのようなことですか。	1. 正確な診断ができると思われるから 2. 診療に携わる医師の不安が軽減されると思われるから 3. より多くの住民を受け入れられるようになると思われるから 4. 住民の満足度が上がると思われるから 5. 上記以外	
		Q2-3	そう思わない理由はどのようなことですか	1. 設備費用・維持費が高い 2. 相談を受ける側の医師・医療従事者が足りない 3. 操作が面倒である、システムが使いにくい 4. 住民のニーズが低い 5. 上記以外	
Q3		住民に求めることのできる自己負担額はどのくらいですか。	1. 設置から運営費までをまかなえる料金を自己負担とする 2. 運営費くらいはまかなえる料金を自己負担額とする 3. コストは別として、住民が利用しやすい自己負担額とする 4. 自己負担を求めることはできない		